



ARIB STD-B68

超高精細度テレビジョン信号
スタジオ機器間インタフェースにおける
タイムコードフォーマット

Time Code Format in the Interface for UHDTV Production Systems

標 準 規 格

ARIB STANDARD

ARIB STD-B68 2.0版

平成27年12月 3日 策 定

平成29年 7月27日 2.0改定

一般社団法人 電 波 産 業 会

Association of Radio Industries and Businesses

まえがき

一般社団法人電波産業会は、無線機器製造者、電気通信事業者、放送機器製造者、放送事業者及び利用者の参加を得て、各種の電波利用システムに関する無線設備の標準的な仕様等の基本的な要件を「標準規格」として策定している。

「標準規格」は、周波数の有効利用及び他の利用者との混信の回避を図る目的から定められる国の技術基準と、併せて無線設備、放送設備の適性品質、互換性の確保等、無線機器製造者、電気通信事業者、放送機器製造者、放送事業者及び利用者の利便を図る目的から策定される民間の任意基準を取りまとめて策定される民間の規格である。

本標準規格は、超高精細度テレビジョン信号を伝送するインタフェースにおけるタイムコードフォーマットについて策定されたもので、策定段階における公正性及び透明性を確保するため、内外無差別に広く無線機器製造者、電気通信事業者、放送機器製造者、放送事業者及び利用者の利害関係者の参加を得た当会の規格会議の総意により策定されたものである。

本標準規格が、無線機器製造者、電気通信事業者、放送機器製造者、放送事業者及び利用者に積極的に活用されることを希望する。

注意：

本標準規格では、本標準規格に係る必須の工業所有権に関して特別の記述は行われていないが、当該必須の工業所有権の権利所有者は、「本標準規格に係る工業所有権である別表 1 及び別表 2 に掲げる権利は、別表 1 及び別表 2 に掲げる者の保有するところのものであるが、本標準規格を使用する者に対し、別表 1 の場合には一切の権利主張をせず、無条件で当該別表 1 に掲げる権利の実施を許諾し、別表 2 の場合には適切な条件の下に、非排他的かつ無差別に当該別表 2 に掲げる権利の実施を許諾する。ただし、本標準規格を使用する者が本標準規格で規定する内容の全部又は一部が対象となる必須の工業所有権を所有し、かつ、その権利を主張した場合、その者についてはこの限りではない。」旨表明している。

ARIB STD-B68

別表 1

(第一号選択)

(なし)

別表 2

(第二号選択)

特許出願人	発明の名称	出願番号等	備考
日本放送協会	ARIB STD-B68 1.0 版について包括確認書を提出*1		

*1 : ARIB STD-B68 1.0 版について有効 (平成 29 年 7 月 14 日受付)

目次

まえがき	
第1章 一般事項	1
1.1 目的	1
1.2 適用範囲	1
1.3 参照文書	1
1.3.1 準拠文書	1
1.3.2 関連文書	1
1.4 用語	1
第2章 時間情報パケットの構造と多重（フレーム周波数 60 Hz 以下）	5
2.1 規定範囲	5
2.2 フレーム周波数 60 Hz 以下のタイムコード（論理構造）	5
2.3 時間情報パケット	5
2.3.1 時間情報パケットの構造	5
2.3.2 ユーザデータワード(UDW)の構成	7
2.3.3 時間情報パケットの多重	11
2.3.4 ARIB STD-B58 に規定されるインタフェースで伝送する場合の多重方法	11
第3章 時間情報パケットの構造と多重（フレーム周波数 60Hz 超え 120 Hz 以下）	13
3.1 規定範囲	13
3.2 フレーム周波数が 60Hz を超えるタイムコード（論理構造）	13
3.3 時間情報パケット	13
3.3.1 時間情報パケットの構造	13
3.3.2 ユーザデータワード(UDW)の構成	15
3.3.3 時間情報パケットの多重	19
3.3.4 ARIB STD-B58 に規定されるインタフェースで伝送する場合の多重方法	19
解説 1 タイムコードの論理構造及び時間情報パケット(フレーム周波数 60 Hz 以下) について	21
1.1 はじめに	21
1.2 タイムコードの論理構造	21
1.3 時間情報パケットの構造	22
1.4 ユーザデータワード(UDW)の構成	22
1.5 ARIB STD-B58 に規定されるインタフェースにおける時間情報パケットの多重について	24
解説 2 タイムコードの論理構造及び時間情報パケット（フレーム周波数 60Hz 超え 120Hz 以下） について	26
2.1 はじめに	26
2.2 タイムコードの論理構造	26

ARIB STD-B68

2.3 時間情報パケットの構造.....	29
2.4 ユーザデータワード(UDW)の構成.....	29
2.5 ARIB STD-B58 に規定されるインタフェースにおける時間情報パケットの多重について	31
2.6 ARIB STD-B58 に規定されるインタフェースで伝送する場合の望ましい多重位置について	31